

〈三郷学の視点⑦〉

三郷学の実践

60. 政策パッケージ

安全安心、水と緑、土地利用、景観、産業、観光、教育文化、健康医療福祉、地域力醸成など、まちづくりを進める政策は、パッケージで取組むことが必要であるといわれています。この、パッケージでの取組みには、政策分野によるパッケージと、政策手法によるパッケージがあります。

政策分野によるパッケージには、①政策を一つ一つバラバラに実施するのではなく、複数の政策間の調整を図り一括して実施すること、②一つの政策を実施することによる反作用を解消するための政策を併せて実施することがあります。いずれも、政策効果の向上を目指したものです。

政策手法によるパッケージには、許可・登録を義務づけるような規制的手法、行政指導・広報啓発などの変化促進、金銭交付・情報提供などの住民支援、協議・苦情対応など関係者の意見調整、行政計画・行動指針など計画等を通じた政策目標等の明確化、罰則・是正命令などの実効性確保、独自税制・寄付促進など財源調達方法、住民提案・民間委託など施策・事業の協働推進などがあります。いずれのパッケージも、一括して取り組むことで政策効果の向上をめざし、より魅力的なまちづくりを実現するものです。

